

# 11月14日(火) 防災行政無線の訓練放送

全国瞬時警報システム(J-ALERT)の全国一斉情報伝達訓練実施に伴い、防災行政無線から訓練放送が流れます。日程と内容は次のとおりです。

▽日時 11月14日(火) 午前11時  
▽内容 「(チャイム) これはJアラートの訓練です(3回繰り返す)。こちらは八幡市です。(チャイム)」

●防災行政無線テレホンサービス  
防災行政無線で放送内容が聞き取れなかった場合などは、次の電話番号に電話をかけると防災行政無線の放送内容を確認していただけます。  
☎982-2484・982-2485

## 啓発パネル展を開催

市では、「八幡市犯罪被害者等支援条例」に基づき、社会全体で犯罪被害者を支え、安心して暮らせる地域社会の実現を目指して、各種啓発事業に取り組んでいます。

「犯罪被害者週間」における啓発事業として、パネル展を開催します。  
▽日程 11月20日(月)～12月1日(金)  
▽場所 市役所本庁舎1階 エレベーターホール前  
▽展示内容 犯罪被害者に対する各種支援の紹介ならびにホンデリング回収箱の設置

### 犯罪被害者週間

●ホンデリングプロジェクトにご協力ください

ホンデリングプロジェクトとは、皆さんから寄贈いただいた本の売却代金を寄付として、NPO法人全国被害者支援ネットワークの犯罪被害者に遭われた人への支援活動に役立てるものです。「本(ホン)で支援の輪(リング)が広がってほしい」という願いを込めて名付けられました。

いらなくなった本がある人はぜひ、寄贈いただき、これを機会に犯罪被害者支援についてご理解ください。  
対象となるのは、ISBNコード(右の見本)のついた本です。  
※市役所正面入り口の他、八幡人権・交流センターおよび各公民館・コミュニティセンターに回収箱を設置しています。



◆問い合わせ 防災安全課

## ブロック塀の除去、生け垣設置に助成

市では防災対策事業として、住宅の周囲に設置された既存の危険なブロック塀を除去または生け垣を設置する市民の皆さんに、その費用の一部を助成する「八幡市ブロック塀等対策補助金交付制度」を設けています。

地震等の災害時に、ブロック塀等の倒壊による歩行者への人的被害を未然に防止し、避難路を確保することを目的としています。

### 対象となる場合

- 助成額
  - ①ブロック塀等除去費用全額(上限十万円)
  - ②生け垣設置費用の2分の1の額(上限十万円)
- 対象となる場合
  - 市に住民登録がある、ブロック塀等や生け垣に係る土地の所有者または使用者が、公共的な道路に面した既存のブロック塀を除去する場合、生け垣を新設する

## 平成29年秋季全国火災予防運動

11月9日(木)～15日(水)

空気が乾燥し、火災の起こりやすい季節です。火の取り扱いには、充分気をつけましょう。

### 「火の用心」ことを形に習慣に

(平成29年度全国統一防火標語)

#### 3つの習慣

- ▼寝たばこは、絶対やめる。
- ▼ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ▼ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

#### 4つの対策

- ▼逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- ▼寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、**防炎品**を使用する。
- ▼火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器**等を設置する。
- ▼お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

お休み前にもう一度、火の元の点検をしましょう

#### ●早朝駅前街頭広報

11月9日(木) 午前7時30分から京阪八幡市駅前および京阪橋本駅前、啓発活動を実施します。



## 消火器すぐ使えますか?

「火事だ!」と聞こえた時、すぐに消火器を使うことができますか? 初期の段階で消火できれば、火災が大きくなることを防ぐことができます。消火器の使用方法は、消火器にも書かれていますので、いざという時に使えるように、定期的に確認しておきましょう。

### 消火器の使用法

- ①安全栓(安全ピン)を上方向に向かって強く引き抜きます。
- ②ホースをはずし火元に向かいます。
- ③レバーを強く握ると消火薬剤が放射されます。



### ★消火器設置場所に注意を!

消火器は、風雨にさらされる場所や湿気が多い場所に設置すると、劣化が早くなります。老朽化した消火器を使用すると、破裂する

### ★老朽化した消火器の特徴

- ホースのひび割れ
- ホースの脱落
- 本体のへこみ、変形
- 本体の腐食など

### ★消火器の処分方法

老朽化または不用になった消火器は、自分で消火剤の放射や解体といった廃棄処理は行わず、**1. 2. 3.**の処分方法で廃棄しましょう。  
※消火器のリサイクルが開始されていますので、消火器は一般ごみとして廃棄できません。

### ★消火器の引き取りを行える消火器販売店(特定窓口)

に消火器を持ち込む、または引き取りを依頼する。  
費用 リサイクル料・処理料

火災・救急統計		
消防本部 ☎981-4119		
平成29年1月～9月累計( )内9月分	昨年同期累計	
火災出動	15件 (5件)	19件
火災以外の出動	156件 (14件)	180件
救急出動	2804件 (277件)	2863件
搬送人員	2618人 (256人)	2649人

## カラス等にごみを荒らされないために

カラス等にごみ袋の中身を散乱される被害を防止するため、ごみは正しく分別し、必ず**収集日(朝8時まで)**にお出してください。

カラスよけネットの使用は、効果がありますが、カラスはネットを持ち上げてしまうことがあるので、ネットの縁に重



水を入れたペットボトルを重石として使用した例

石をのせるなどしてください。

カラスよけネットの購入には、補助金制度をご利用いただける場合がありますのでご確認ください。

●カラスよけネット等購入費補助金制度  
ごみの定点収集の促進と、カラスやネコ等に荒らされる被害を防止するため、

カラスよけネット等を購入された自治会、町内会等に対して購入費の一部を補助します。

▽対象 ごみの定点収集場所1カ所につき、おおむね5戸以上で構成されている場合

※申請方法等については、お問い合わせください。

◆問い合わせ 環境業務課

◆問い合わせ 消防本部予防課 (☎981-0304)